

<教育利用> ③ 生徒（普通科・工業科・商業科）に対する生成AIモラル講座

生成AIモラル講座

◆ 目的

文部科学省生成AIガイドラインの生徒の学習・指導にかかわる項目を生徒が正しく理解し、他教科における生成AIのスムーズな活用を目指す。

◆ 内容

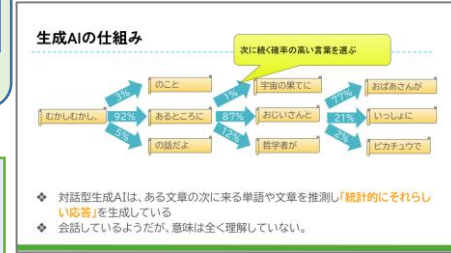
授業者：情報科教員

授業内容：生成AIとは・生成AIの仕組み・生成AIのメリットとデメリット
酒田光陵高校 生成AI利用ポリシーについて

実施教科：1年次全員 「公益と産業社会」(学校設定科目) 10月下旬実施
2・3年次普通科「総合的な探求の時間」 11月上旬実施



資料



生徒（普通科・工業科・商業科）に対する生成AIモラル研修の成果と課題

◆ 工業科2年次&商業科2年次において、生成AIモラル研修が未実施

➢ 情報 I を各専門教科の代替科目で実施しているため、情報科教員の担当授業がない。
各専門教科教員でも生成AIモラル研修ができるように教材の整備が必要である。

◆ 生成AIモラル研修を実施した生徒における、ガイドライン認知率
(2月下旬調査 調査時に意識できたものをすべて選択させた)

	研修実施済み (1年次+2年普通科)	研修未実施 (2年工業科+商業科)	情報科生徒 (1・2年次情報科)
①情報の真偽を確かめる	83.52%	61.72%	98.41%
②個人情報、機密情報はプロンプトに入力しない	77.39%	56.25%	100%
③著作権の取り扱いには注意する	73.18%	48.44%	80.95%
④AIからの引用を明示する	41.38%	29.69%	55.56%
⑤最後は自分で考え、判断する	68.20%	57.03%	88.89%
ない・しらなかった	4.21%	20.31%	0

◆ 情報科以外での教育利用は、あまり進まなかった。

➢ 国語科・公民科・保健体育科において、授業内での活用実績がある。